

「楠田大蔵市長と語る会」(要点記録)

□ 行政区 長浦台区

□ 日時 令和元年 11 月 12 日 (火) 午後 7 時～午後 8 時 38 分

□ 出席者 (市民) 57 人 (当該区 : 56 人 その他 : 1 人)

(執行部) 12 人

市長、副市長、教育長、総務部長、総務部理事、総務部理事、市民生活部長、健康福祉部長、都市整備部長、観光経済部長、教育部理事、議会事務局長

(事務局) 4 人

経営企画課長、地域コミュニティ課長、広聴広報係長、広聴広報係員

□ 会議内容

- | | |
|-------------|--------------|
| 1 開会のことば | 午後 7 時～ |
| 2 自治会長あいさつ | 午後 7 時 3 分～ |
| 3 市政報告 | 午後 7 時 5 分～ |
| 4 意見交換 (別紙) | 午後 7 時 42 分～ |
| 5 閉会のことば | ～午後 8 時 35 分 |

		質問・意見等	区に対する回答
質問者 1	意見 1	市長の政治理念について伺いたい。	(市長) 政治理念については、これまでいろいろな政党を経験し、与党・野党さまざま見てまいりましたが、今は市民のために出来る事は何でもやろう、朝から晩まで24時間、365日市民のために働かせていただくという思いでやっております。
	意見 2	平成30年度の予算書を見ると、収入予算に財政調整基金等からの繰り入れがあるが、このままでは太宰府市が赤字にならないか。市長、副市長は総務省に行った事があるのか。令和元年度の予算書を見ると、通常の予算どおりにしかかかっていない。	(市長) 基金からの繰り入れということですが、災害等がありましたら、基金を取り崩さなければならぬこともあります。その一方で毎年予算の執行残などを繰り入れをしており、結果としては基金は増加傾向ですので、赤字財政にならないようくれぐれも気を付けていきたいと思っております。また、総務省には同級生がおり連絡を取り合ったりしており、また、環境省からも新たな人材を迎え入れることも出来ましたし、国の省庁、政権、政府、与野党限らず様々な国とのパイプを生かしたいと思っております。
	意見 3	集団的自衛権についてどう考えているか。	(市長) 集団的自衛権につきましては、現時点では表明する立場ではございませんが、いずれにしましても市民を守るために、災害はもちろん、仮に外国からの攻め等あった時は、政府、県と連携しながら最大限市民の安心安全を守るために、今ある条件の中で、また新たな制度が出来ていくのであれば、それに従って全力を尽くしてまいりたいと思っております。

		質問・意見等	区に対する回答
質問者 2	意見	以前は社会資本整備は市民のためではなく、受注するゼネコンやスーパーゼネコンのための事業ではないかという声が聞こえることがあったが、現在ではそういう声はほぼなくなったという気がする。	(市長) 就任後、様々な入札のやり方を見てきましたし、業者の方々のご意見を伺うこともありますが、現時点では皆様から疑いを持たれるようなことはないということで信用いただければと思っております。その一方で、地元の業者の方々に利益をあげていただくことで、市の収入にも繋がっていくという意味では、地場の育成というのも重要ですし、必要な社会資本整備を適正な価格でしっかりと行っていただき、市の税金として納めていただければ皆様の生活にも返ってきて、豊かな生活にも繋がり、災害等にも強い町に繋がっていくと思っております。
質問者 3	意見	思っていた事が改善、実施され嬉しかったが、街路灯が点灯されるまでに大分暗い期間があった。当時は点灯が 19 時 5 分、消灯が朝の 6 時で、点灯されるまでに 2 時間位、消灯から 30 分位暗い期間があった。2、3 週間早めていただけると時節にマッチすると思う。散歩等利用する市民がたくさんいるので、来年から実施を考慮いただきたい。	(市長) 日照センサーを併用して、季節の時間に出来る限り応じられるように行っております。至らない点がありましたら今後更なる改善に努めていきたいと思えます。 【後日回答：都市整備部】 日照センサーの併用もあり来年は時節に合わせた対応ができると思えますが、現地確認を行い対応いたします。
質問者 4	意見	防犯ボランティアの会は 13 年前から活動し、主な活動内容は学童の登下校時の見守り活動、毎週土曜日の地域防犯パトロールの二つを大きな柱としている。太宰府市、太宰府西小学校区を含み減少傾向なので少しは役にたっているのかなと思う。犯罪の少ない住環境を維持するために、市としても積極的に取り組んでいただきたいと思う。	(市長) 定期的に筑紫野警察署と意見交換を行い、説明を受けています。犯罪発生は減少傾向であり、交通事故もかつてと比べると減少傾向であります。特に近隣と比べても太宰府市は皆様のおかげで人口比率からしても少ない傾向です。これまでも安心安全の運動や様々な皆様の活動のサポートもしてきておりますが、今後もこうした傾向が続くように出来る限りのサポート、また我々の率先した取り組みをしてまいりたいと思っております。

		質問・意見等	区に対する回答
質問者 5	意見	<p>職員や市民の方からいろいろな提案があると思うが、年間どれくらいの数があるか、それに対してどのような処理、対応をしているか伺いたい。また、提案が出たら、それは市長を通過して担当に行くのか、直接担当に行くのか。</p>	<p>(市長)</p> <p>市民の意見箱というかたちや、メールや紙でいただいて、基本的にはすべて私まで届いており、決裁としてまず私が認識し、答弁を現場担当者が作成し、私が確認、修正すべきところがあったら指摘してまた作り替えることもございます。</p> <p>(経営企画課長)</p> <p>市長の意見箱、メール等につきましては基本的に市長の方まで届いております。ただし、各課に直接届いた各課へのお電話やお手紙、メール等に関しては、各課の方でお客様に直接お話し、対応している場合もあります。基本的には市長に報告致しますが、早急に対応しなくてはいけない場合や、直接担当課とお客様とのお話し合いという場合には市長まで報告されない場合もあります。</p> <p>(市長)</p> <p>出来る限り経営会議や、課の職員とも話をしておりますが、特に現場で解決が難しいものは三役も含めて共有し、全庁的にあたっていこうと常々申しています。</p>

		質問・意見等	区に対する回答
質問者 6	意見	<p>コミュニティバスの件。よそのところは手を上げたら止まってくれるところがある。ハローデイからタクシーで帰る方もいらっしゃるので、買物帰りにバスに乗って帰れないかお願いしたい。また、停留所の場所を考えてほしい。高齢化が進んでいるのでお願いしたい。</p>	<p>(市長)</p> <p>今までご要望に出来るだけ沿いながら路線を拡大してきた経過がございます。その一方で、毎年1億5000万円くらい市費から補填をしております。最近運転手不足が問題になっており乗務員も限られていて採算がなかなか取りづらい状況です。また、地域線といいまして、高齢者の方が多くて路線が難しい所は、地域の自治会の負担をいただきながら走らせてみたりと工夫も重ねておりますが、お金の面でどう採算を取っていくかに尽きる場所があります。そのうえで時代も変わっていき、停留所が足りない、停留所以外でも止まってもらいたいという要望がある中で、バス停等を決めずに、連絡をいただいた所に迎えに来られたり、タクシーでそういう事をする自治体も出てきているようです。そうしたニーズはこれからも高まってくると思いますので研究を重ねながら、有識者の方も含めた路線の交通網の会議等も行っております。出来る限りご要望に沿えるように、そして財政的にも裏付けが取れるように努力を重ねて参りたいと思います。</p>
質問者 7	意見	<p>J R 太宰府駅を作って欲しい。引き込み線も既に完成しているので何とか実施して欲しい。道路整備をしてから作る考えもあるが、まず駅を作るとプラスアルファでいろんな事が出来ると思うので駅を一番に作って欲しい。まほろば号も通り利便性も良くなると思う。</p>	<p>(市長)</p> <p>J R 太宰府駅また佐野東地区の再開発についてはこれまでも随時議論されてきましたが、現時点では少し議論が止まっています。駅を作るうえでJ Rの協力は必要ですが、経営の中で太宰府駅についてかつてほどの注目をしていないところもあるようで、また、地権者の方々との議論なども少し停滞しているところもあります。</p>

		質問・意見等	区に対する回答
質問者 8	意見	住民票や印鑑証明をとびうめアリーナで取れるように出来ないか。まほろば号は1時間に1本、車で市役所に行くにも政庁跡周辺が渋滞して時間がかかる。	<p>(市長)</p> <p>とびうめアリーナは西地域の拠点としてこれから可能性を更に高めていくべきだろうと思っております。来年度の4月から包括支援センターの支所をとびうめアリーナ横のスポーツ振興事務所に新たに設置をする方向で取りかかっております。出来る限り西側の皆様の拠点をどう作り上げていくかということは、市としての大切な課題だと認識しております。そして住民票などはコンビニエンスストアなどで取れるシステムを導入したり、支所を作って取れるようにしているところも近隣ではありまして、太宰府市では市役所でしか取れないという不便さを持たれている方も多くいらっしゃると思います。今の時点でいつ頃どのようには申し上げられませんが、とびうめアリーナもひとつの拠点と捉えまして、出来るだけ市民の皆様の利便性向上のために場所を活かしていくという事を念頭に置きながら、出来る限り皆様のサービスの向上に繋げていきたいとお約束したいと思っております。</p>

		質問・意見等	区に対する回答
質問者 9	意見	<p>他の観光地に行って気持ちがいい・すがすがしいと思う所はごみ、草がない。太宰府市に帰ってくるとがっかりする事が多い。ここは市の管轄じゃないから関係ないと言うのではなく、国、県、市で話し合い、太宰府市全体をきれいな町にして欲しい。また、大佐野川の下草がボウボウだったり大木もあり、地道にきれいな河川作り、整備をする事は防災・防犯にも繋がると思うのでお願いしたい。</p>	<p>(市長)</p> <p>令和の地として注目、期待値も全国的にいただいております、それにふさわしい町にしていかななくてはならないと私も責任として感じております。そうした中でごみや草木の整備が行き届いていないというご指摘もいただいております。市民の方からご要望がありましたら、出来るだけ早く対応するように、私が直接担当などにも指摘をするように心がけています。管轄がそれぞれ国、県ということもありますが、市から要望する事は出来ますし、要望の強さによって優先順位も変わってくることもあると思っています。大佐野川につきましても改めてご指摘いただきましたので、常々気にかけてながら皆様のご指摘に応えられるようにスピーディーにやれるように努力を重ねていきたいと思っております。</p> <p>【後日回答：都市整備部】</p> <p>県河川の浚渫・伐木に関しましては毎年、那珂県土整備事務所へ要望を行っておりますが、今後も引き続き要望をしてまいります。</p>

		質問・意見等	区に対する回答
質問者 10	意見 1	<p>太宰府市は観光地という事もあり、法人税等難しいところもあると思うが、税収を上げるためにどうすべきか企業誘致の事も含めて市長の政治姿勢について伺いたい。</p>	<p>(市長)</p> <p>いかに歳入を増やしていくかにつきましては、私も最重点の課題として取り上げておりますが、まずふるさと納税が有効な手段であります。企業を誘致して収入が上がると、一方で国からの交付金が少なくなってしまうという非常に難しい制度、仕組みもあるのですが、ふるさと納税は増えた分だけ市の自由な税収として使えます。そういう意味では大幅に増加してきておりますので、それを更に増加させていくような呼びかけを強めていきたいと思っています。</p> <p>宿泊施設や飲食施設に来ていただいた方にお金を落としてもらおうシステムをどう作るか、ふるさと納税を増やしていく、こうした事を考えながら、その上で本筋である企業誘致などを考えていきたいと思っております。知的集約的な付加価値産業、そうしたものを誘致出来るような努力、若手の職員などの知見を集約して産業誘致活性化のための計画を作ったり、まちづくりビジョン会議でもそうした民間経営者の方に入っていて、策を練り上げているところであります。</p> <p>【後日回答：総務部】</p> <p>第2期「太宰府市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。企業誘致に積極的に取り組む項目を盛り込んでいます。</p>

		質問・意見等	区に対する回答
質問者 10	意見 2	<p>地域コミュニティ無線について。高齢者が多くなっているため個別受信機が使いやすく、市からの情報が速やかに入ると思う。長浦台では屋外のスピーカーは2局しかなく、地震等の非常時の避難場所の連絡も一部にしか伝わらない。太宰府市全体で情報収集・見直しをしてもらい、改善策を話し合ってもらいたい。</p>	<p>(市長)</p> <p>昨年、大雨で1件全壊したところでは命は助かりましたが避難されていなかったということがありました。岡山県の総社市では、夜中に特別警報が出て、数千人避難をされたということでしたが、最後は自主防災組織に市役所からそれぞれその長の方に連絡をして、そこから電話をしていただいたり、訪ねて呼びかけしていただくことまでされたということを伺いました。最終的にはそうした事まで地域の方のお力をお借りせざるを得ないところも多々あると思いますので、普段からシミュレーションして、皆様をお願いを出来るような体制を取ることが私は重要だと思っています。来年5月に市全体での防災訓練を行う計画を進めております。最悪の場合を想定したシミュレーションを作っており、そのシミュレーションに基づいて、皆様にどう共有していただき動いてもらうか訓練をさせていただこうと思っています。その上で、今のコミュニティ無線では役に立たないとか、もっと皆様からお力をいただかないと避難所が足りない等そういう事まで訓練を通して見えてくるものがあると思います。</p> <p>【後日回答：総務部】</p> <p>地域コミュニティ無線につきましては、気象状況や家屋の二重サッシの普及などにより、聞き取りにくいという情報が寄せられております。太宰府市では、登録制になっておりますが、個別に災害情報を固定電話や携帯電話、ファックスに流すシステムを運用しておりますので、利用をお願いします。</p>

		質問・意見等	区に対する回答
質問者 11	意見	<p>ある自治体では子どもが新 1 年生になったら、市からランドセルが配られるというニュースを見た。それによって若い夫婦がその市に引っ越してきている。両親もそうだが、祖父母が子どもにランドセルを買う負担も減り助かるのではないかと思う。子どもにもお年寄りにも優しく、さらには太宰府市に編入しようと思うのではないか。</p>	<p>(市長)</p> <p>ランドセルをお配りするかどうかは今の時点でお約束は出来ませんが、検討させていただきます。生活支援戦略、子育て支援や高齢者の方の支援を先んじて行うことで、新たな近隣からの転入、また、子どもを産み育てようという意欲に繋がったりという事は間違いなくございます。そうしたことを先んじてやる中で、結果的に地域が更に活性化し、それが税収に繋がっていくという好循環を作り出す、どういう形でそうした子育て支援や、高齢者の方に支援が行き届くような策をとれるか、これも今後のまちづくりビジョンや総合計画の中でしっかりと謳い込んで実践に移して行っていきたいと思えます。</p> <p>【後日回答：総務部】</p> <p>第 2 期「太宰府市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。子育て支援などに積極的に取り組む項目を盛り込んでいます。</p>